

数字で見るしおじり市議会

統計資料をもとに、市議会の活動状況を報告します

○ 塩尻市議会では、一年にどのくらい会議をしているのか？

◆会議開催状況 ※この他に特別委員会その他委員会も開催しています。

年	議会開催日数		会期日数	総務環境委員会		福祉教育委員会		経済建設委員会		傍聴者数
	定例会	臨時会		委員会	協議会	委員会	協議会	委員会	協議会	
H16	4	2	83	7	2	6	2	7	7	325
H17	4	2	93	7	3	6	6	6	5	136
H18	4	1	91	7	1	9	9	8	5	271
H19	4	1	90	6	5	6	3	7	4	188

解説：委員会と協議会

各委員会には、次のように会議で話し合う内容によって「委員会」と「委員会協議会」という呼び方をします。

「委員会」=会議で事業を審査して、それについて、結果（賛否など）を求めることを話し合う場合、またはそれに近い重要な内容の報告を受ける場合。

「委員会協議会」=委員会のように審査をして結果を求めず、市長等から報告を受けたりする会議

○ 塩尻市議会では、どのくらいの議案や市民からの請願を審議しているのか？

◆議案・請願審議件数

年	議案件数	年	請願件数	採 択	不採択	継続審議
H17	253	H17	7	4	1	2
H18	146	H18	7	3	2	2
H19	167	H19	10	5	1	4



議場での本会議だけでなく、より細かい審議を行う委員会も積極的に公開しています。

解説：平成17年は、旧榑川村と合併をした年だったため、議案件数が多くなっています。

※ 請願とは・・・市民の皆さんが、市政などについて直接市議会に要望できる制度です。請願をするには市議会議員の紹介を必要とします（地方自治法第124条）。

受け付けた請願は、内容により関係する委員会で審査し、本会議で最終的な決定をします。本会議等で採択したものは、市長や教育委員会などの執行機関に送り、その実現に努力をするよう求めます。

○ 塩尻市議会では、どのくらいの人々が傍聴に訪れているのか？



議会の傍聴は、紙に氏名・住所・年齢等を書くだけでどなたでもできます。

◆議会傍聴者数（平成19年度）〈年齢別〉

	年齢別									合計
	0～19歳	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上	不明	
5月臨時会	0	2	0	0	0	2	1	0	1	6
6月定例会	0	5	12	7	5	22	27	4	3	85
9月定例会	0	0	3	0	1	10	11	1	7	33
12月定例会	0	2	4	9	8	17	11	1	2	54
3月定例会	0	1	2	2	3	11	22	2	3	46
その他の会議	0	0	0	1	0	9	0	0	3	13
合 計	0	10	21	19	17	71	72	8	19	237

解説：年齢別では60歳代、70歳代が多く、他の年代は同じような数字となっています。今後も多くの世代に市議会の活動を注目していただくため、研究をします。

〈地区別〉

	地区別												合計
	大門	塩尻東	高出	片丘	広丘	吉田	洗馬	宗賀	北小野	榑川	市外	不明	
5月臨時会	1			1			1	1			1		5
6月定例会	12	16	9	3	8	22	8	1	3	2	1		85
9月定例会	1	10	7	3	5	5	1	1			2	3	33
12月定例会	9	10	3	1	5	8	1	14	1	3			55
3月定例会	2	11	5	2	4	14			3		2	3	46
その他の会議		7	3		3								13
合 計	25	54	27	7	23	49	11	17	7	5	6	6	237